

おおたはるこ
作家・太田治子氏が語る
『版画のなかの人生』

5月5日(土・祝) 午後 1 時半～3 時
町田市立国際版画美術館 講堂



太田治子さんは 1976～79 年、NHK「日曜美術館」の司会アシスタントをつとめられ、『私のヨーロッパ美術紀行』、『絵の中の人生』、『恋する手』など、美術をめぐるエッセイや小説も数多く執筆されています。

作家としてのユニークな視点から、版画への思いを語っていただきます。ふるってご参加ください。

★**入場無料**

ただし「版画の冒険展」観覧の方が対象です。

★**会 場**

町田市立国際版画美術館 講堂

東京都町田市原町田 4-28-1

※小田急線・JR横浜線町田駅より徒歩約 15 分

★**お問合せ**

国際版画美術館 学芸係

042-726-2771/0860

<http://hanga-museum.jp/>

太田治子氏 略歴

神奈川県小田原市生まれ。明治学院大学英文科卒。1986 年、『心映えの記』で坪田譲治文学賞を受賞。主な著書に『母の万年筆』『万里子の色鉛筆』『青い絵葉書』『明るい方へ―父・太宰治と母・太田静子』『時こそ今は』『夢さめみれば―日本近代洋画の父・浅井忠』など。